

種市小学校 子ども達を支援する会

休日支援事業

平成 20 年度の
活動の様子を
お知らせしま
す。

第6回支援事業

つきたてのおもちを食べよう！

平成21年1月31日(土)



前の日に、支援する会のみなさんが、もち米や食材の下準備をしてくださいました。そして、当日。体育館にブルーシートを敷き、その上に2個の臼、3か所にのし板を準備し、いよいよもちつきの開始です。

大人が力強くついて見せる姿に、「よし、ぼくも！」と子どもたちが杵を持つのですが、思わずふらふらと……。なかなか思うようにはつきません。



うわー。
お、重い

杵はこうやって
持つんだよ。さ
あ、ついてみて



おととと・・・
ふらふらしてるぞ。
大丈夫か？



早くぼくの順番
こないかな～。



ついた餅を麺棒で延ばして、包丁で切っていきます。すりこぎを使って胡麻すり体験もしました。すり鉢を初めて見る子どもも結構いたようです。



おもちを切るとき、なんかムキムキしてるね。



ヨモギを入れて、草餅も作りましょうね

胡麻すりって難しいね



この棒で円を描くように回すんだよ。



最後は会食会。皿の上に、胡麻餅、雑煮餅、よもぎ餅、きなこ餅、あんこ餅とカラフルに載せ、漬物と合わせて食べるお餅は最高でした。



おかわりがたくさんありますよ。どんどん食べてね。

餅つき上手だったな。



早く食べて、おかわりしようっと



おいしいね。つきたてのおもち、最高！



今では、ビニールパックされてある餅を購入したり、家庭用の餅つき機械で餅をついたりする家庭がほとんどだと思います。昔ながらの餅つきは、子どもたちにとっても貴重な体験でした。